

あなたはひとりじゃない

～私たちはあなたの味方です～



鹿児島市配偶者暴力相談支援センターは、DV被害者を支援します。

相談無料・秘密厳守

サンエールかごしま相談室
☎099-813-0853

[受付時間] / 火・木～日曜日…10:00～17:00
/ 水曜日…10:00～20:00
※サンエールかごしま休館日(月曜日、月曜日が祝日の場合翌平日、12/29～1/3)はお休みです。

支援内容

- 配偶者等からの暴力の相談
- DV被害者の自立に向けた情報提供や援助、来所相談証明書などの発行
- 緊急時の安全を確保するための相談
- 保護命令手続きの支援

男性のための悩み相談 面接または電話にて男性相談員が応じます。(予約優先)



くるみんマーク取得企業

鹿児島相互信用金庫

(鹿児島市与次郎)



鹿児島相互信用金庫(稲葉直寿理事長、役員715人 ※平成27年12月現在。パート職員は除く)では、2007年に初めてくるみんマークを取得するなど、早くから次世代育成支援に取り組んでいます。職員が仕事と子育てを両立させることができる働きやすい環境をつくろうと、現在は14年11月から16年10月までの行動計画が進行中。その中で①男性の育児休業および子どもの看護のための休暇取得者4人以上②女性の育児休業取得率90%以上-などを掲げています。男性の育児休業では、2月から支店勤務の職員が4カ月間の育児休業に入るなど取得しやすい職場環境が形成され始めています。

原良支店(鹿児島市)勤務の中島一樹さんは、西原支店(鹿屋市)時代の07年6月に10日間、11年3月の種子島支店(西之表市)時代に1週間と、2回の育児休業を取得しました。「私も妻も実家は鹿児島市で、鹿屋で初めての出産の時は不安でした。私が妻の退院時から育児を取り、退院後の家事や手続きなどは全てやりました(中島さん)。2回目は帝王切開のため鹿児島市内で中島さんが出産から立ち会いました。中島さんは「職場の皆さま

に理解してもらって育休を取れたことで、妻も安心して出産に臨み、産後も乗り越えられました」と語ります。

鹿児島相互信用金庫では毎月19日を「育児の日」、毎月第2・第3水曜を「ノー残業デー」に指定。職場の退社時間リストを社内メールで配信し、定時退庫の意識付けを図っています。また毎年夏休み期間中に職員組合と共催で、収穫した野菜を使ったピザ作りや手作りのそうめん流しなど、親子参加型のイベントで親子の触れ合いを図っています。



中島一樹さん

親子ふれあい教室

用語解説 ジェンダー

人には生まれつきの生物学的性別がある一方、「男性は仕事、女性は家庭」といった性別による固定的な役割分担や、社会や文化によって作り上げられた「男性らしさ」「女性らしさ」といった男女の別があります。ジェンダー(gender)とはこのような「社会的・文化的に形成された性別」を意味し、それ自体に良い悪いの価値を含むものではなく、国際的にも広く使われています。



vol. 42 2016

発行：鹿児島市市民局市民文化部男女共同参画推進課
〒890-0054 鹿児島市荒田一丁目4-1 TEL099-813-0852
制作：南日本新聞開発センター

表紙について コモンマーモセットのオスは、出産の立ち会いからその後の育児を積極的に行うことで知られるイクメン猿です。

本冊子は、紙へのリサイクルに適した材料のみを用いて作成しています。

すてっぷ

STEP

vol. 42 2016

〈発行〉鹿児島市
男女共同参画推進課
平成28年春



特集

男女共同参画の視点から見る防災

インタビュー「もしも鹿児島で災害が起こったら」

公益財団法人日本ユニセフ協会会長 Front interview

フロントインタビュー

赤松良子さん

「女性が幸せに生きるために」

- ◆ 登録団体紹介 ◆ 「Enjoy! 転勤ライフ」 「こころのサポート アミ」
- ◆ 子育てサポート実践中! ◆ くるみんマーク取得企業紹介 「鹿児島相互信用金庫」